

平成30年度 福岡県高齢者権利擁護等推進研修 看護実務者研修 開催要綱

1 目 的

本研修は「福岡県高齢者権利擁護等推進事業」の一環として、医療的な観点から身体拘束廃止の取組を行うための実践的な知識・技術及び高齢者権利擁護を推進するための知識・手法を修得することを目的として実施します。

2 主 催

福岡県

3 実施団体

社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会

4 開催期日

1日目：平成30年11月 2日（金）
2日目：平成30年11月15日（木）
3日目：平成30年12月25日（火）

5 会 場

クローバープラザ 東棟5階 508研修室
春日市原町3-1-7

6 受講対象者

介護施設等の看護職員で身体拘束廃止などの高齢者の権利擁護のための取組を施設内で指導的立場から推進することができる者。

ただし、1日目については、一般の看護職員等も対象とします。

7 定 員

180名

定員に達し次第、締め切らせていただきますので、あらかじめ御承知おきください。

定員超過等で受講をお断りする場合は、その旨本会から御連絡します。

8 受講料

6,000円（3日間）

1日目のみ受講する者は2,000円

研修初日に受付でお支払ください。

おつりのないよう御協力ください。

お支払いいただいた受講料は返金できませんので、御承知おきください。

9 内 容

内容については、別紙カリキュラムを御覧ください。

10 申込方法

- (1) 別紙「受講申込書」に必要事項を記入の上、下記事務局あて F A X か郵送でお申込みください。
- (2) F A X の送信エラーにより「受講申込書」が受信できない場合は受講できませんので、F A X 送信確認について十分御注意ください。
- (3) 締 切 日
平成30年10月23日(火)必着

11 受講決定について

受講は先着順に決定し、受講できない場合のみ御連絡します。

12 修了証書について

全てのカリキュラムを修了された方に対し、福岡県知事名の修了証書を発行します。

13 個人情報の取扱いについて

「受講申込書」に記載された個人情報は、本研修の運営管理の目的のみに利用させていただきます。

14 事務局（申込先）

社会福祉法人福岡県社会福祉協議会 県民サービス部研修課 担当 笠野・山本
〒816-0804 春日市原町3-1-7 クローバープラザ 東棟4階
TEL 092-584-3401 FAX 092-584-3402

15 天災等の災害による研修の延期等について（ホームページの掲載について）

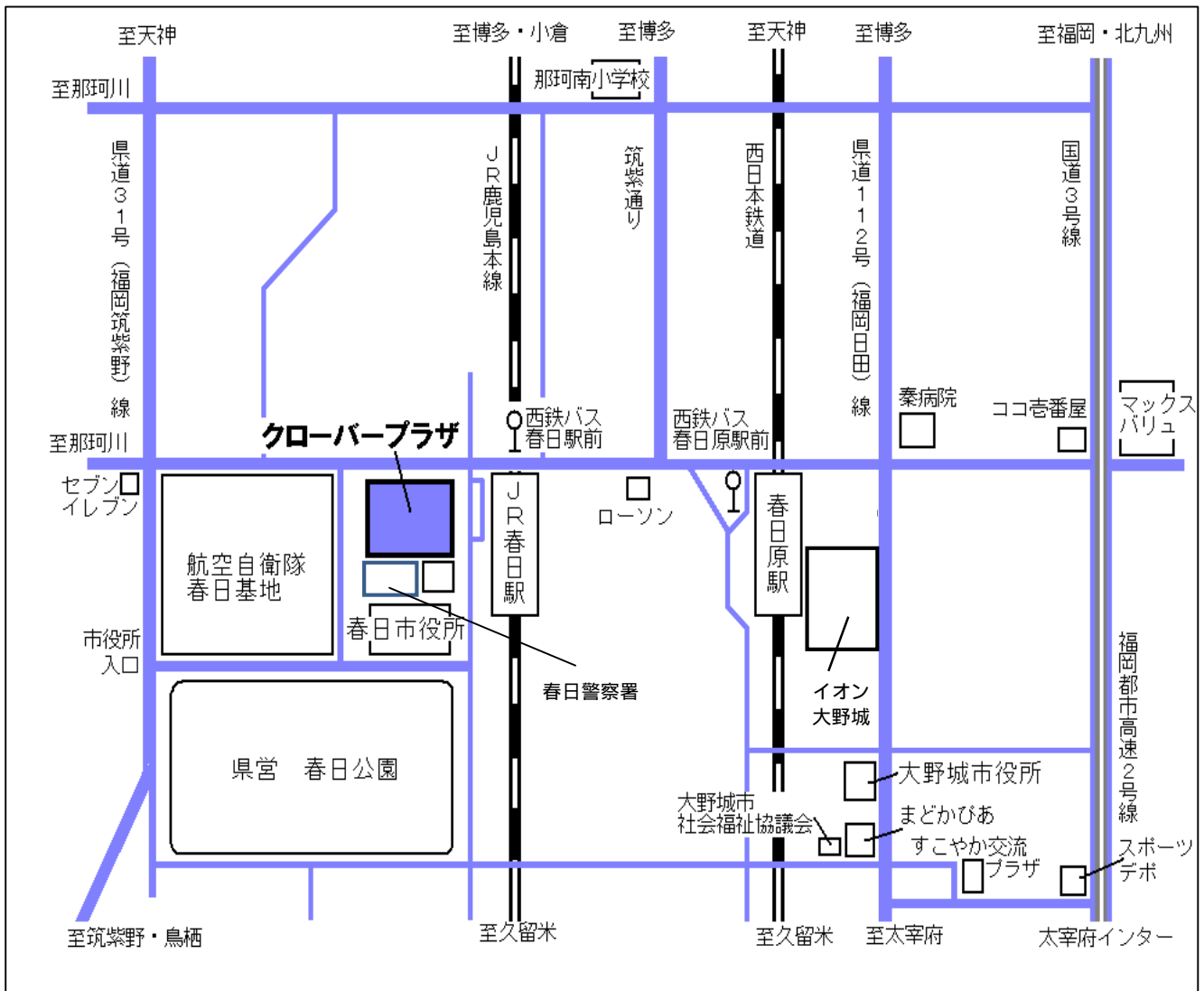
- (1) 天災等の災害により、研修を延期又は中止する場合は、研修前日の17時までに本会研修課のホームページにその旨を掲載しますので、各自確認をお願いします。
- (2) 施設等でのホームページ閲覧ができない方についてのみ、申込書に記載の緊急連絡先に連絡しますので、必ず記入してください。

16 そ の 他

- (1) 昼食は各自御準備ください。
- (2) 当日は主催者による駐車場の確保はできません。公共交通機関を御利用ください。
- (3) 遅刻・早退は原則として認められませんので御注意ください。
- (4) 研修会場は、個人の状況に合わせた室内温度調整はできません。温度調整が可能な服装で御参加ください。

会場案内図

クローバープラザ（春日市原町 3 - 1 - 7）



J R 春日駅前

西鉄春日原駅から徒歩 8 分

春日公園への駐車は、公園利用者の妨げとなりますので御遠慮ください。

平成30年度福岡県高齢者権利擁護等推進研修
看護実務者研修 カリキュラム

期 日	時 間	内 容	
1日目	11月2日(金)	9:20～9:50	受付
		9:50～10:00	オリエンテーション
		10:00～12:00	講義「身体拘束廃止に向けての基礎知識及び認知症の基礎的理解」 特別養護老人ホーム富の里 部長 藤崎 陽子 氏
		12:00～12:50	昼食休憩
		12:50～14:20	講義・演習「認知症の人のリスクマネジメント」 特別養護老人ホーム志摩園 主任 青柳 敏雄 氏
		14:30～16:00	講義・演習「介護現場のストレスマネジメント」 グループホームりびんぐ紀水庵 施設長 山下 春浩 氏
		16:10～17:10	演習「アセスメントを通して人の理解を深めるために」 特別養護老人ホーム富の里 部長 藤崎 陽子 氏
		17:10～17:30	課題説明「実態把握と事例概要について」 介護老人保健施設友和松快園 看護係長 木村 春代 氏
<自施設実習>1週間 身体拘束実態調査に基づく調査分析			
2日目	11月15日(木)	9:00～9:20	受付
		9:20～9:30	オリエンテーション
		9:30～11:30	講義「身体拘束認識～看護のための法学～」 日本赤十字九州国際看護大学 教授 柳井 圭子 氏
		11:40～12:40	講義・演習「自施設での実態把握を通して」 介護老人保健施設友和松快園 看護係長 木村 春代 氏
		12:40～13:30	昼食休憩
		13:30～15:00	講義「身体拘束廃止、虐待防止について取組実践」 (株)パーソン・サポート絆 代表取締役 川島 豊輝 氏
		15:10～17:10	講義・演習「実習課題の設定」 グループホームりびんぐ紀水庵 施設長 山下 春浩 氏
<自施設実習>1ヶ月 身体拘束廃止に向けた計画書に基づく、自施設での取組			
3日目	12月25日(火)	9:20～9:50	受付
		9:50～10:00	オリエンテーション
		10:00～12:00	事例検討「自施設実習を共有する」 特別養護老人ホーム志摩園 主任 青柳 敏雄 氏
		12:00～12:50	昼食休憩
		12:50～16:50	事例検討「グループ検討～実習成果の全体発表～」 特別養護老人ホーム富の里 部長 藤崎 陽子 氏
		16:50～17:00	修了証書交付

福岡県社協 研修課 行 (FAX 092-584-3402)

平成30年度福岡県高齢者権利擁護等推進研修
看護実務者研修 受講申込書

福岡県社会福祉協議会長 様

施設種別 特養・養護・軽費・ケアハウス・GH
老健・療養型・有料老人ホーム・小規模
印で囲んでください。

法人名 _____

施設名 _____

担当者名 _____

〒 -

住 所 _____

電話番号 () - _____

FAX番号 () - _____

日程: 11月 2日(金)・11月15日(木)・12月25日(火)

No. 県社協 記入欄	1日目のみ 受講を希望する 場合は○印	ふりがな	職 種	経験年数
		氏 名		
				年 月

この研修に参加して、学びたい・知りたいと思っていることはどのようなことですか。
簡潔に記入してください。(この欄は、参加者本人が記入してください。)

.....

.....

.....

福岡県社協研修課のホームページを閲覧できない方の緊急連絡先

ホームページを閲覧できない方のみ緊急連絡先をお知らせください。

(- -)

- 1 定員になり次第、締め切らせていただきます。また、定員超過等で受講をお断りする場合は、その旨本会から連絡します。
- 2 経験年数は、平成30年11月1日現在で記入してください。